

<概要>

- ・本器は胸部及び四肢の電極より心臓が発する微小起電力を誘導しデジタル増幅した信号をパソコンへ出力し専用プログラムにより標準12誘導心電図および計測結果として表示します。心電図所見解析は行いませんが、主に一般の人々における心臓異常の検診、訪問診療、病院、開業医の診察室などで急性心筋虚血及び心筋梗塞等心疾患の検知などに適用する心電計です。

<特徴>

- ・軽量・コンパクトでポーチに収納でき、持ち運びに便利です。
- ・四肢誘導にて両足の付け根から検出する方法に対応出来るケーブルが短いスナップタイプです。尚、両足首で使用するバナナプラグタイプ最長1200mmを選ぶことも可能です。
- ・明瞭な波形表示および印刷、簡単な操作性、USBメモリへのコピーやメール添付など患者データの持ち運びが容易です。



- ・重量(本体) 157g・サイズ 60×85×23.2mm
名刺サイズの大きさ
- ・PC接続用USBケーブル 3m
- ・ECGケーブルスナップタイプ
最長580mmで煩雑なケーブル処理が不要
- ・PCへPNGファイルにて保管されメール添付も可能
- ・ポーチサイズ 225×115×90mm

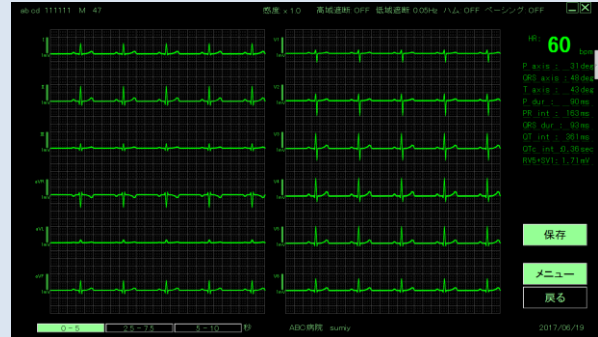


<主な仕様>

患者情報：ID、氏名、補足情報（病歴等）を登録可能

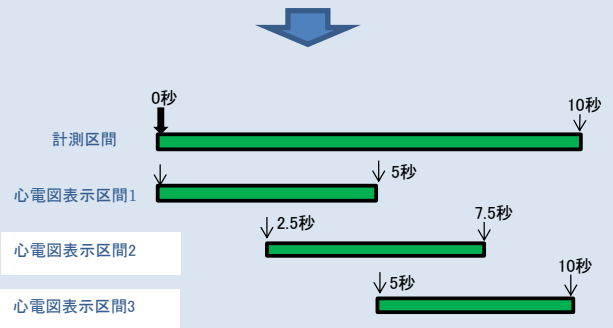
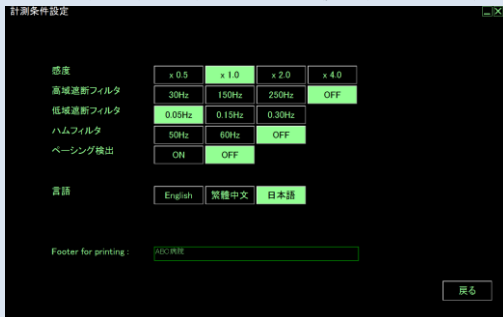


測定波形：下記表示区間にて選択可能及び計測数値表示

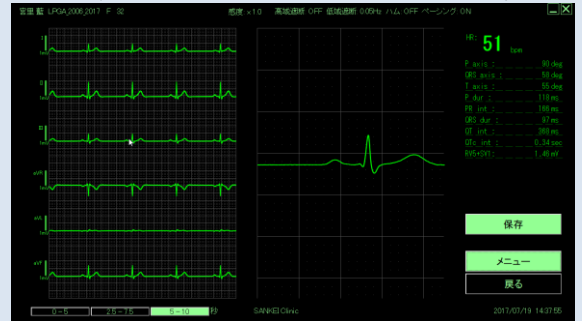


- (数値化)
- 心拍数
 - Paxis
 - QRSaxis
 - Taxis
 - Pdur
 - PRint
 - QRSdur
 - QTint
 - QTcint
 - RV5+SV1

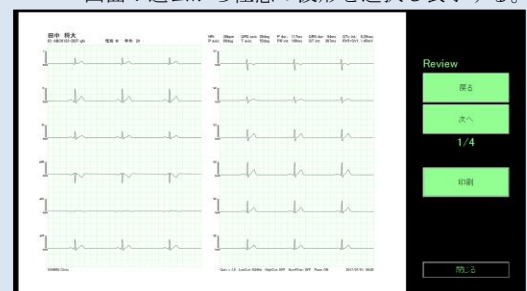
条件設定：感度、フィルタ、ページング検出、言語切り替え



波形拡大：任意の波形をクリックすると拡大表示する。



レビュー画面：過去から任意の波形を選択し表示する。



除細動保護	あり
作動不能な心電計の表示	波形が基線となる
心電図測定	標準12誘導 (I, II, III, aVR, aVL, aVF, V1, V2, V3, V4, V5, V6)
入力インピーダンス	10MΩ以上
感度；精度	5、10、20、40 mm/mV；5%未満
同相信号の抑制	90 dB以上
過負荷許容電圧	1Vp-v以下
低域遮断フィルタ	0.05、0.15、0.3Hz
高域遮断フィルタ	30、150、250Hz、OFF
ハムフィルタ	50、60Hz、OFF
雑音レベル	30 μVp-v以下
チャンネル間干渉	0.5mm以下
高周波応答	±10%以下 (入力：1.0Vp-pサイン波)
低周波応答	0.3mV/s以下
ページング検出	ON、OFF
記録速度	25 mm/sec
心拍数測定範囲	30～300回/分